



医療人能力開発センター & 医学教育センター

Wind News letter No.50

バッグナンバーは「GUNMAS」およびHPに掲載しています

医療人能力開発センターホームページ

<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

こちらから入って各部門をクリックしてご覧ください。

2017.5.18 No.50

医療人能力開発センター

臨床研修センター/スキルラボ部門
男女協働キャリア支援部門
群馬県地域医療支援センター
看護職キャリア支援部門

内線 7736 E-mail: c-center@ml.gunma-u.ac.jp

医学教育センター

内線 8017

E-mail: cme.gunma.univ@gmail.com



2年間の初期臨床研修、修了式です

平成29年3月24日（金）

平成29年3月24日（金）、医科12期生/歯科10期生34名の研修医の臨床研修修了証授与式が行われました。

2年間、日々の臨床研修を支えてくださった指導医・スタッフの皆さま、ありがとうございます。

本院での2年間の臨床研修を通して大きく成長した研修医の先生方の、これからの益々のご活躍を心よりお祈りいたします！



新・初期臨床研修医、始動です！ 指導医と研修医 懇談会 平成29年4月5日（水）

医科14期生15名・歯科12期生1名の新臨床研修医の先生方と、指導医・2年目研修医の意見交換会(懇談会)が4月5日(水)にレストランで開催されました。

新センター長、大嶋教授の元気なあいさつから始まり、アットホームな雰囲気、終始和やかに話がはずんでいました。研修医2年目の先輩方より新・初期臨床研修医に向けて、これからの心構えや楽しみ方、指導医には内緒の申し送りなど、温く楽しいプレゼンテーションを準備していただきました。

診療科から多数の指導医の先生方にご参加いただきありがとうございました。今年度も、研修医へのご指導と当院臨床研修への益々のご協力を、どうかよろしく願いいたします。（菊地 麻美）



オリエンテーション3日目、まだ緊張が残る初期研修医の皆さんです

新・初期臨床研修医 オリエンテーションが無事終了しました

ご協力ありがとうございました

平成29年4月3日(月)~4月7日(金)

今年度も例年通り、本院採用で研修を開始する臨床研修医のオリエンテーションが、4月3日から、5日間の日程で行われました。全員による医療安全、医の倫理・生命倫理の講義やBLS/AED・輸血部・システム統合センター実習に加え、内科・外科・検査部/感染制御部の3部門での実習を、班別の少人数指導で実施していただきました。

各担当先生方、関係各病棟・部署のスタッフの皆さま、お忙しい中、ご協力大変ありがとうございました。

各診療科での研修が始まっていますが、引き続き、皆様の温かいご指導をよろしくお願いします。(菊地 麻美)



内科実習



外科実習



検査部・感染制御部



輸血部



BLS/AED



システム統合センター



グループワーク
(研修医として/社会人として)



接遇研修



医の倫理・生命倫理

統計セミナー 受付中

医学教育センターHPでも随時ご案内しています

現在、以下の2セミナーで参加を受け付けています。お申し込みは、メールにてお願いいたします。配布資料を準備する都合より、**事前申し込み制**とさせていただきます。興味のある方は、ぜひご参加ください。

1. 『質問票を用いた研究の方法と手順』

- 開催日時：2017年5月27日(土) 14:00~17:00
- 開催場所：臨床中講堂

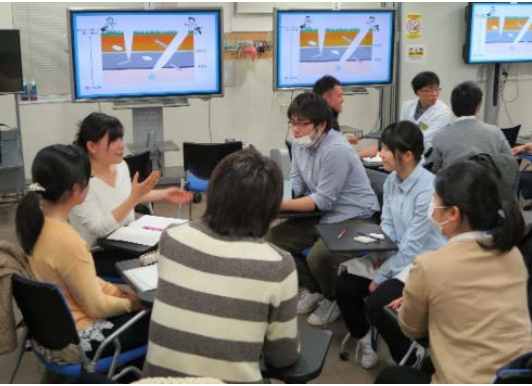
2. SPSS講習(基本操作の実習)

- 開催日時：2017年6月10日(土) 13:30~17:30
- 開催場所：共用施設棟3階 情報処理演習室
- 受講条件：医療統計学の基本的な知識のある方

○申込締切：12名に達し次第

統計セミナーに関するお問い合わせ・お申込み
医学教育センター(担当:井手野)
cme.gunma.univ@gmail.com
医学教育センターホームページ
<http://cme.med.gunma-u.ac.jp/>

スキルラボでは、様々な臨床テーマをシナリオベースで学ぶ「シナリオトレーニング」を行っています。平成28年度最後は3月22日(水)に獨協医科大学から志水太郎先生、原田侑典先生をお招きし、臨床推論をテーマに行いました。志水太郎先生は、臨床推論の神様ローレンス・ティアニー先生のお弟子さんでもあったり、「ドクターG」にも出演されたり、大変ご高名な先生です。臨床推論のいろはから、症例を用いた臨床推論の実践まで内容の濃いセミナーでした。

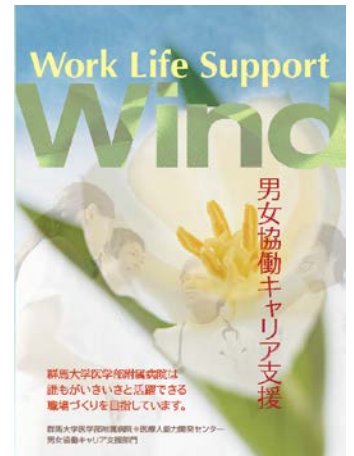


参加した学生たちも真剣で、グループディスカッションでは生き生きとした表情で意見を出し合い、とても有意義な時間を過ごせました。今後もこのような機会を持てるよう、活動を続けていきたいと思ひます。学生から、取り上げて欲しいテーマとして様々な要望があります。院内の先生方にも講師をお願いすることがあるかと思ひますが、ご協力よろしくお願ひいたします。(田中 和美)

医師ワークライフ支援プログラム

男女協働キャリア支援部門

医師ワークライフ支援プログラムは出産・育児・介護等の理由で短時間勤務や宿日直業務の免除を希望する方のためのプログラムです。平成18年より始まり、これまで延べ100名以上の方が利用されました。今年度より初めて利用する診療科が2つあり、また、5月時点ですでに34名の方が利用されていますので、おそらく年度内の利用人数は過去最多となると思われまひます。4月より男性医師も1名利用されています。お問い合わせは医療人能力開発センター当部門(内線8351)までお願ひします。



部門パンフレットが新しくなりました

- 医師ワークライフ支援プログラムは、下記の2種類があります。
- 医員 (パート) 週4時間~30時間まで、個別に時間や曜日を設定
 - 特定委員 週4日 32時間勤務
- *ほとんどの方が、フレキシブルに勤務日や時間が決定できる医員(パート)勤務を利用しています。

日本医学教育評価機構 (JACME)による 医学教育分野別評価



医学教育分野別評価は、世界医学教育連盟が認定した国際基準の評価です。

7月3日(月)~7日(金)に実地調査が行われます。

実地調査では講義、実習、研究室、施設の視察・見学が行われます。臨床実習の視察、教員や研修医の面談もあります。皆様のご協力をお願いします。(医学教育センター)



◆ 医療人能力開発センター
センター長 大嶋 清宏

副センター長 鎌田 英男
副センター長 永井 弥生
副センター長 高田 幸子

臨床研修部門 菊地 麻美 (副センター長)
スキルラボ部門 田中 和美 (責任者)
男女協働キャリア支援部門 永井 弥生 (責任者)
看護職キャリア支援部門 高田 幸子 (責任者)
看護職キャリア支援部門 大谷 忠広
地域医療支援部門 羽鳥 麗子 (責任者)
地域医療支援部門 土岐 明子

◆ 医学教育センター

センター長 石崎 泰樹
副センター長 鎌田 英男
医学基礎教育部門 岸 美紀子 (部門長)
谷口 委代・葩島 旭・山本 華子
鈴木 啓・關 麻衣・高橋 雄太
地域医学教育部門 鎌田 英男 (部門長)
葭田 明弘・常川 勝彦
リカレント教育部門 菊地 麻美 (部門長)
井手野 由季

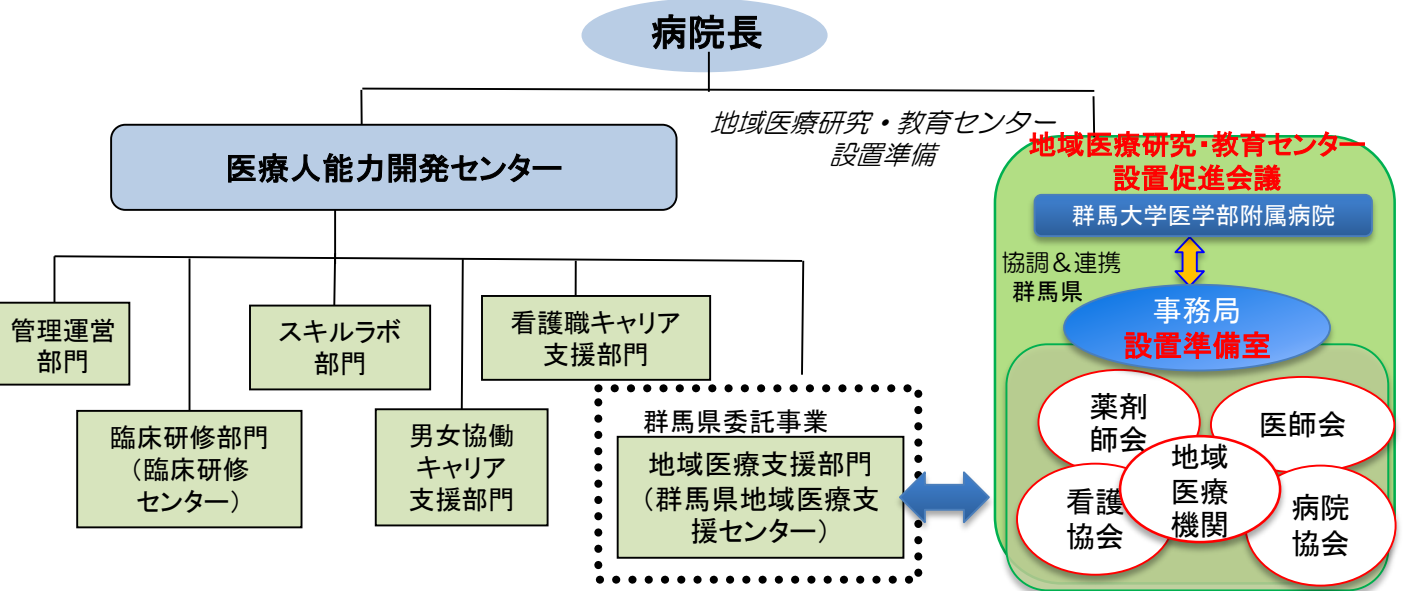
医療人能力開発センター長 就任挨拶

大嶋 清宏



平成29年4月より医療人能力開発センター長を拝命いたしました、救急医学の大嶋清宏です。医療人能力開発センターは、管理運営部門、臨床研修部門(臨床研修センター)、スキルラボ部門、男女協働キャリア支援部門、看護職キャリア支援部門、さらに地域医療支援部門(群馬県地域医療支援センター、実施主体は群馬県で事業の一部を群馬大学に委託)の6部門より構成されています。業務内容は多岐にわたりますが、各部門が強く連携し、卒前・卒後の臨床教育や生涯学習プログラムのサポートを通して当院に関わる皆様のお役に立ちたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

地域医療研究・教育センター 設置準備はじまりました



編集後記 (2017. 5. 18)

先日、懐かしい本の最新版を見つけ、思わず購入してしまいました。「さあ、才能に目覚めよう ストレングスファインダー」という本です。自分の強みを活かそう、という内容で、強みを診断するためのウェブテストが紹介されています。8年前にテストを受けて、その時も納得したのですが、変化したかとも思い再チャレンジしてみました。5つの強みが示されるのですが、今回の結果では、No2~5の項目が、達成欲、指令性、内省、収集心でした。No1の強みはちょっと内緒にしておきます。新品の本がないとテストのためのアクセスコードが使えないので、興味がありましたらご購入ください。医療人能力開発センター、医学教育センターともに新センター長となり、気分も新たに新年度が始まりました。引き続きよろしく申し上げます。(YN)